

H26年度健康寿命を延長する取組推進モデル事業(がん検診受診率向上対策)

<概要> なら健康長寿基本計画の最終目標である県民の健康寿命日本一を目指すため、健康寿命延長に寄与する健康行動(がん検診受診率向上対策)の効果的な普及対策について、実際に数市町村でモデル的に実施し、県内全域への普及を図る。

<事業内容> 県内モデル市町村で、がん検診受診率向上に向けた効果的な取組を県の委託事業として実施する。外部専門家のアドバイスを受け、県、保健所、市町村が協働して対策を実施し、各モデル事業の成功事例を県内市町村に普及・展開する。

モデル市町（4市町）

天理市・五條市・王寺町・川西町

モデル市町の主な取組

H26年度

事業実施→中間報告会→最終報告会

H27年度

<天理市>

5がん検診個別受診勧奨と効果的な普及啓発事業

<五條市>

がん検診受診の市民実態調査と効果的対策の検討

<川西町>

大腸がん検診個別受診勧奨・再勧奨事業

<王寺町>

子宮がん・乳がん検診個別受診勧奨・再勧奨

- モデル事業成果とりまとめ
- モデル事業の成果を踏まえ、県としての対策を検討
- 報告会の開催（全市町村へ情報提供）
- 成功事例の波及

天理市モニル事業

【内容及び対象】

ソーシャルマーケティングの手法を活用した効果的な普及啓発→個別受診勧奨の工夫

- ①5がん検診(40~69歳男女)
- ②子宮がん検診(20~29歳)※過去5年間受診歴なし
- ②乳がん・子宮がん検診(30~69歳)

【工夫点】
はがきのデザイン、年齢や性別にあわせたメッセージ個別受診勧奨の時期等

【結果(4~9月集団検診速報値)】

○胃がん 308人(H25年度)→413人(H26年度)

1.3倍

1.9倍

5がんはがき

子宮がん



五條市モニル事業

【内容】 五條市におけるがん検診受診の市民実態調査と効果的対策の検討

【対象】 40~74歳 2,000名 (年代別人口により)

各年代より無作為抽出する)

【実施期間】 平成26年9月12日~10月3日
礼状及び督促状発送(9/26)、意識調査票
集計・分析(10/6~)

【調査内容】

- (1) 市のがん検診の認知状況
- (2) がん検診の受診状況
- (3) がん検診の今後の受診意図
- (4) がん検診受診に影響する意識
- (5) 市の実施体制について
- (6) これまでの取り組みの効果検証



